

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 KOKO奏

公表日 令和7年2月14日

利用児童数 令和7年2月14日

回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	1		2	子ども1人1人に対してのスペース支援をしている。中に入っただけの見学をしていないため。	利用者さんの状況に合わせてベッドを出したり動ける場所を確保したりしている。KOKO響の利用も勧め対応に努めている。見学希望の方は声をかけていただきたい。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	7			1	職員・リハビリ過ごしやすく過ごしている。	配置基準は満たしている。利用者さんの人数も配慮しながら職員の配置を決めている。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4	1		3	季節ごとの飾りつけ工夫している。	障害特性に応じてベッドやバギー、座位などで製作やゲームを楽しんでいる。環境整備も意識して整理整頓に努めている。南側スロープも安全確認を行っている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6			2	空間の飾りつけで季節を感じることができ。興味を持てるかわいい、子ども大人も喜ぶスペース	職員で整理整頓等を意識づけながら過ごしている。体調や特性に合わせて活動を考えている。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8				体調面、身体の状態をよくみてる。	ご家族と情報共有すると共に職員間でもミーティングを行いながら対応している。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8				子どもの状態に合わせた取り組み、支援をしている。	日直制を継続し季節の製作も取り入れながら楽しく過ごせるように支援している。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8					ご家族や他の機関と連携を取りながらニーズや課題に添ったサービス計画を作成している。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8				子どものこと、家族のこと時間での迎え。お話を聞いてくれる。	イベント参加等は事前に相談して支援している。また、家族支援、移動支援についても相談を受けた際はご家族に寄り添いながら解決できるように傾聴し、支援につなげている。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8					学校とも連携を取り、体調面を考慮しながら支援を行っている。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8					季節の行事に沿った製作や音楽療法を取り入れたり体調や特性に合わせて療育・活動を行っている。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1	4	2	おでかけ、買い物、交流	過ごしやすい時期には公園に行ったり、集会所の朝市に行ったりしている。月に1度は図書館へ本を借りに行っている。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7	1				利用される際はパンフレットを用いて説明している。不明・不安な点はその都度説明して対応に努めている。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	1			無回答1	定期的にモニタリングを行うと共に他機関との情報共有及び専門職と連携を計り作成し説明を行っている。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	2	3	1	見学の機会など時間を作ってくれる。	コロナ禍以降ご家族が参加できる研修等は行われていないが他機関からのセミナー案内等の情報提供を検討中。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7	1			職員が親身になってくれる。	学校、家庭の状況を連絡し合い、共通理解するように努めている。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	3		1	お話や相談がいつでもできている。	担当者会議や送迎時は直接話をする機会があり、連絡帳を通して情報共有、支援を行っている。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	1			いつも助けてもらい、子どもも喜んでいる。	職員も定期・不定期でミーティングを行い、広く課題を集めて業務改善及び情報共有に努めている。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			2	4	2	コロナになり今は分からない。コロナ前は交流会があった。	コロナ禍により現在は開催されていない。しかし、イベント開催の情報は送迎時に話をしたり、必要時はパンフレットを渡す等努めている。今後も交流ができるように考えていく。
19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6		2				相談や申し入れ等については事業所内のミーティングで検討し対応している。相談しやすい環境作りにも努めている。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8				お手紙や送迎時に伝達している。	送迎時・連絡帳により意思疎通や伝達を行い、電話・メールも利用し対応・伝達している。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5	1		1	無回答1 インスタグラムにたくさん写真が載っていて「あ、写ってる！」と家で楽しんでいる。	インスタグラム、ホームページで配信している。今年は改めて確認し、プライバシーの保護に努めながら発信している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8					常に職員同士で意識づけを行い、インスタグラム、ホームページ等発信する場合ダブルチェックを行っている。機密保持に関する誓約を職員と結んでいる。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	1		1		感染症対応マニュアル、緊急時対応マニュアルの見直し及び変更がないかの確認を定期的に行っている。今後も引き続き見直し、更新を行っていく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	1		2		担当者を数名選出し災害の発生に備え訓練の実施を予定している。ミーティングも行い意見を出し合っている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6			2		子どもの安全を第一に考え支援している。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8				細やかに連絡してくれる。	事故発生時は速やかに経緯を保護者へ報告・連絡している。インシデント・ヒヤリハットのレポートを作成し再発防止に努め、問題共有している。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8				職員、お友達に囲まれて安心している。	安心感を持ってもらえるように常に心掛けている。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8				おでかけ。KOKO奏を居場所に行っている。帰ってくる時に「もう帰るの？」という表情をするくらい楽しいようだ。	自ら意思疎通が難しい利用者さんはご家族から感想を聞いて確認している。楽しみに思ってもらえるように継続して努める。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8				これからもよろしくお願いします。	苦情や意見があった場合は速やかに連絡帳やミーティングを通して周知し、改善に努めている。